



建交労

2020年11月25日 No13
全日本建設交運一般労働組合 中央本部

2020年秋年末闘争・拡大月間推進ニュース

10月～11月秋の組合員拡大月間 新結成 4 組織8名・組織内14組織 77 名

10月～11月秋の組合員拡大月間は、コロナ禍でのとりくみとなりましたが、新結成4組織8名、組織内14組織77名で計85名を仲間に迎え入れています。(11/25現在)

業種では、「ダンプ、トラック、労職、建設現場」が中心となっています。各地では、共済などの制度要求、各種相談活動を展開し、組合員からの紹介を通じて、対象者へ粘り強く働きかけています。拡大月間は残り、1週間を切っています。現在は、コロナの第3波が世界各地で押し寄せ、日本国内に広がっています。

政府は未だに有効な防止対策を打ち出せず、PCR検査体制の強化には至っていません。各職場・地域でコロナによる解雇や雇止めが年末にかけて一気に増加する可能性もあります。各組織では年末一時期闘争を推進しながら、全組合員のアンケート参加にとりくみ、職場の状況把握するように努めるようにしましょう。

11月25日現在		9月	10月	11月	計
2020年度9月～ 組織拡大数		9月	10月	11月	計
新結成	組織数	2	3	1	6
	拡大人数	2	7	1	10
組織内	全体組織数	44	31	4	79
	組織数(重複除く)	44	12	2	58
	拡大人数	119	66	11	196
組合員拡大合計人数		121	73	12	206

10万人要求アンケート 5,254筆集約 (11/24付) 全国の奮闘で2014年以來の到達点へ

2021年春闘を攻勢的に闘うための土台作りとなっている、10万人アンケートのとおりくみは、11月24日現在で5,254筆を集約しています。同時期では2014年以來の5千筆突破となっています。コロナ禍での奮闘に敬意を表します。

しかし、組合員の参加は約2千人程度にとどまっています。厳しい状況だからこそ、組合員の実態と要求をつかむアンケート参加を強化していくことが大切です。

第2次集約日は12月23日です。感染防止を徹底し、各地で奮闘しましょう。

集約日	一般・パート	トラック	経営	高齢者	学童	建設・関連	労職	生コン	介護	環境	建設現場	ダンプ	失業者他	合計
2012年 11月20日	2,334	2,132	580	393	417	68	1,129							7,226
2013年 11月20日	2,231	2,440	447	450	467		1,437			121				7,593
2014年 11月19日	1,704	2,189	932	361	433	33	704	79	18	136	43			6,632
2015年 11月17日	1,504	1,837	22	577	387	187	274		41	146				4,975
2016年 11月18日	931	1838	9	305	507	20	703			141	40			4,494
2017年 11月20日	1038	1316	2	185	325		424			227				3,517
2018年 11月19日	1311	1347	923	242	306	14	408	133	51	232	10			4,977
2019年 11月19日	1030	1031		123	313	1	444	13		509				3,464
2020年 11月24日	1,495	918	831	285	326	13	1,085	9	9	259	24			5,254